【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和6年11月20日(2024.11.20)

【公開番号】特開2024-153762(P2024-153762A)
【公開日】令和6年10月29日(2024.10.29)
【年通号数】公開公報(特許)2024-202
【出願番号】特願2024-120770(P2024-120770)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ 10/06(2023.01)
Ｇ０６Ｑ 10/0633(2023.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ 10/06
Ｇ０６Ｑ 10/0633

【手続補正書】
【提出日】令和6年11月12日(2024.11.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
情報処理装置が、
複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートを取得すること、
前記テンプレートから業務に利用される第２のワークフローを生成すること、
生成された前記第２のワークフローに含まれるジョブが変更された場合、当該第２のワークフローのジョブの変更内容に関する変更情報に基づいて前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを更新すること、
を実行する情報処理方法。
【請求項２】
前記更新することは、
前記テンプレートから複数の第２のワークフローが生成された場合、特定の前記第２のワークフローに対するジョブの変更情報に基づいて前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを更新することを含む、請求項１に記載の情報処理方法。
【請求項３】
前記更新することは、
前記テンプレートから複数の第２のワークフローが生成された場合、２以上の第２のワークフローそれぞれに対するジョブの変更情報に基づいて前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを更新することを含む、請求項１に記載の情報処理方法。
【請求項４】
前記更新することは、
前記変更情報と、前記テンプレートへの更新に制約を課す第１制約情報とに基づいて、前記ジョブの変更内容を前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映しないことを含む、請求項１から３のいずれか一項に記載の情報処理方法。
【請求項５】
前記情報処理装置が、
生成された前記第２のワークフローのワークフロー識別情報と前記テンプレートのテンプレート識別情報とを関連付けることをさらに実行し、

前記更新することは、前記ジョブが変更された第２のワークフローの前記ワークフロー識別情報に関連付けられている前記テンプレート識別情報に基づいて特定された前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを、当該第２のワークフローのジョブの変更内容に関する変更情報に基づいて更新することを含む、請求項１に記載の情報処理方法。

【請求項６】

前記更新することは、

前記テンプレートから複数の第２のワークフローが生成された場合、更新後のテンプレートに含まれる前記第１のワークフローに基づいて、前記ジョブが変更された第２のワークフロー以外の他の第２のワークフローを更新することを含む、請求項１から５のいずれか一項に記載の情報処理方法。

【請求項７】

前記更新することは、

前記変更情報と、前記他の第２のワークフローへの更新に制約を課す第２制約情報とに基づいて、前記ジョブの変更内容を前記他の第２のワークフローに反映しないことを含む、請求項６に記載の情報処理方法。

【請求項８】

１又は複数のプロセッサを含む情報処理装置であって、

前記１又は複数のプロセッサが、

複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートを取得すること、

前記テンプレートから業務に利用される第２のワークフローを生成すること、

生成された前記第２のワークフローに含まれるジョブが変更された場合、当該第２のワークフローのジョブの変更内容に関する変更情報に基づいて前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを更新すること、

を実行する情報処理装置。

【請求項９】

情報処理装置に、

複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートを取得すること、

前記テンプレートから業務に利用される第２のワークフローを生成すること、

生成された前記第２のワークフローに含まれるジョブが変更された場合、当該第２のワークフローのジョブの変更内容に関する変更情報に基づいて前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローを更新すること、

を実行させるプログラム。

【請求項１０】

情報処理装置に、

複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートから生成され、業務に利用される第２のワークフローを画面に表示制御すること、

表示された前記第２のワークフローに含まれるジョブを変更すること、

表示された前記第２のワークフローのジョブの変更内容を前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映させる変更情報を、前記テンプレートを管理する他の情報処理装置に送信すること、

を実行させるプログラム。

【請求項１１】

前記送信することは、前記ジョブが変更された第２のワークフローのワークフロー識別情報に関連付けられている前記テンプレートのテンプレート識別情報に基づいて特定される前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに対する前記変更情報を、前記他の情報処理装置に送信することを含む、請求項１０に記載のプログラム。

【請求項１２】

前記ジョブを変更することは、

前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映される変更と、前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映されない変更とを識別可能にしてジョブ

の変更を行うことを含む、請求項１０又は１１に記載のプログラム。
【請求項１３】
情報処理装置が、
複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートから生成され、業務に利用される第２のワークフローを画面に表示制御すること、
表示された前記第２のワークフローに含まれるジョブを変更すること、
表示された前記第２のワークフローのジョブの変更内容を前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映させる変更情報を、前記テンプレートを管理する他の情報処理装置に送信すること、
を実行する情報処理方法。
【請求項１４】
１又は複数のプロセッサを含む情報処理装置であって、
前記１又は複数のプロセッサが、
複数のジョブを含む第１のワークフローのテンプレートから生成され、業務に利用される第２のワークフローを画面に表示制御すること、
表示された前記第２のワークフローに含まれるジョブを変更すること、
表示された前記第２のワークフローのジョブの変更内容を前記テンプレートに含まれる前記第１のワークフローに反映させる変更情報を、前記テンプレートを管理する他の情報処理装置に送信すること、
を実行する情報処理装置。